

(参考様式)

宮崎地区 元気な地域づくり計画書 改善計画

平成 年 月 日作成

計画主体名	都道府県名	市町村名	地区名	計画期間	実施した施策の概要		
					実施期間	事業内容（メニュー）	事業量
宮崎県	宮崎県		宮崎地区	平成17年度 ～21年度	平成17年度	農地基盤整備推進対策 活動促進支援	・担い手への農地利用集積の推進 ・土地利用調整活動を行う事業主 体への指導・助言等活動

1 元気な地域づくり計画の目標

テーマ	宮崎らしい”ふるさとツーリズム”の推進と未来（ゆめ）の活力のある農村づくりの推進
目標1：グリーン・ツーリズム実践者ネットワーク交流会の設立・支援 目標2：各種体験活動の企画等を行うグリーン・ツーリズムインストラクター等の育成 目標3：県民との協働によるむらづくり 目標4：地域農業を支える経営体づくり	
上記目標に対する達成状況 目標1：平成17年7月に「みやざきグリーン・ツーリズムネットワーク交流会」を設立し、実践者間における活発な交流や、実践者自身の能力向上が図られたことから目標を達成できた。 目標2：シンポジウムや研修会の実施により、農林漁家民家や体験指導者、体験交流ツアー実施団体などが増加し、魅力的な受け入れ地域のための体制整備が着実に進んだことから目標を達成できた。 目標3：農地・水・環境保全向上対策により取り組み易い環境が整備されたことに伴い、県内各地において地域住民参加による農村景観・資源保全の活動が広がり、また、地域リーダーによる地域住民を引き込んだ農業体験等の啓発活動においても広がりを見せていることから、県民との協働による村づくりが着実に進んでいることから目標を達成できた。 目標4：経営体の育成・強化と一体となった生産基盤の整備を推進し、ほ場整備を契機とした経営体への農地利用集積を図ることとしているが、区画整理工事の遅れにより農地利用集積にも遅れが生じているが、着実に農地利用集積の向上が図られていることから目標を達成できた。	

目標が達成がされなかった要因

--

目標達成に向けた方策

目標達成年度	年度
全体計画	(計画主体としての方策)

2 目標を定量化する指標

	成果指標	計画策定時				計画満了時			達成率 (B/A)	指標が達成が されなかった要因
		成果 目標 (A)	基準値	目標値	目標年度	満了時 成 果 (B)	実績値	算定根拠		
必 須	担い手への農地利 用集積	29%	11%	40%	H21	9.86%	20.86%	別紙①	34.00%	関連する区画整理の換地 配分同意が遅れ平成 18 年度からの工事着手がで きなかったこと。更に区 画整理に利用する他事業 からの土の搬入時期が遅 れたことにより区画整理 の完成が遅れ、担い手へ の利用集積が進まなかっ た。
選	土地利用調整活動 を行う事業主体へ の指導・助言等活 動回数	2回	1回 (H17)	2回 (H21)	H21	12回	12回 (H21)	別紙②	600%	

成果指標：計画策定した時点で成果と指標を比較した値(目標増減(増減率等))
 基準値：計画策定した時点で成果と指標を比較した値(目標増減(増減率等))
 算定根拠：計画策定した時点で成果と指標を比較した値(目標増減(増減率等))
 達成率：計画策定した時点で成果と指標を比較した値(目標増減(増減率等))

指標達成に向けた方策

指標達成年度	23年度
全体計画	<p>《未達成の指標：担い手への農地利用集積》 (計画主体としての方策) ほ場整備事業が平成23年度完了予定であり、面工事も終盤を迎えていることから今後担い手への集積が急速に進むものと思われる。 また、現在も別途県単事業により農地利用集積を促進するための事業を実施しており、ほ場整備の事業実施最終年度である平成23年度には目標を達成する予定である。 今後も引き続き、えびの市とともに事業主体である中内堅地区に対して指導、助言を行い、早期の目標達成に向けて引き続き事業推進を行う。</p>

3 目標・指標の達成に向けた方策の各年度実績（改善計画策定した翌年度以降、目標・指標達成予定年度まで毎年度作成）

(1) 元気な地域づくり計画の目標

本年度実施予定方策	
本年度実績及び成果	
所見 (達成見込み等)	

(2) 目標を定量化する指標

本年度実施予定方策	
本年度実績及び成果	
所見 (達成見込み等)	